

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	7	280	210	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	337	624	556	0
事業費計		(千円)	344	904	766	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.20	0.20		
		時間外勤務 (時間)	5.00	28.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	1,435	1,482		
事業コスト		(千円)	1,779	2,386		

R01年度当初積算根拠

- ・ 消耗品（献血協力者への記念品）（346千円）
80円×4,000個×1.08=345,600円
- ・ 骨髄移植ドナー助成金（420千円）
1日20,000円×7日（上限7日）×3人分

予算の方向性	理由
維持	

方向性

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	35,387	35,535	36,134	0
事業費計		(千円)	35,387	35,535	36,134	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.50	0.40		
		時間外勤務 (時間)	10.00	28.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	3,580	2,893		
事業コスト		(千円)	38,967	38,428		

- R01年度当初積算根拠
- ・休日診療委託（北部・南部） 7,004,712円
 - ・病院群輪番制委託 毎夜間・日曜祝日 63,936円×442日＝28,259,712円
 - ・休日緊急歯科診療委託 年末年始 51,600円×12人×1.1＝ 681,120円
 - ・院外薬局機関委託 年末年始 10,000円×17薬局×1.1＝ 187,000円

予算の方向性	理由
維持	

方向性

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	1,076	1,100	1,333	0
事業費計		(千円)	1,076	1,100	1,333	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.50	0.70		
		時間外勤務 (時間)	20.00	189.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	3,605	5,409		
事業コスト		(千円)	4,681	6,509		

R01年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型インフルエンザ感染対策防護服 (M・L) 300セット 924,000円 ・ 予防衣 33,000円 ・ グローブ 33,000円 ・ ワクチン保管用保冷バッグ 20,240円 ・ 新型インフルエンザ等対策行動計画製本印刷代一式 322,740円 					
-------------	---	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	914	902	4,580	0
事業費計		(千円)	914	902	4,580	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.00	0.70		
		時間外勤務 (時間)	20.00	108.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	7,158	5,208		
事業コスト		(千円)	8,072	6,110		

R01年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> つくば健康フェスタ 記念品等 550,000円 つくば健康フェスタ開催案内チラシ 100,000円 つくば健康フェスタ会場設営委託料 115,500円 つくば健康フェスタ駐車場代 68,250円 健康づくり21リーフレット印刷 49,500円 健康づくり21製本印刷 110,000円 第4期健康増進計画策定業務委託 3,586,000円 アンケート調査一式等 1,462,000円×1.1=1,608,200円 印刷費 238,000円×1.1=261,800円 郵送費 1,048,000円×1.1=1,152,800円 諸経費 512,000円×1.1=563,200円
-------------	--

予算の方向性	理由	第4期健康増進計画策定のため。
拡充		

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	60	21	60	0
事業費計		(千円)	60	21	60	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.20	0.20		
		時間外勤務 (時間)	0.00	34.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	1,422	1,497		
事業コスト		(千円)	1,482	1,518		

R01年度当初積算根拠	放射性物質による健康影響検査受診費助成金 3,000円×20人=60,000円					
-------------	---	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	377 健康づくり推進協議会関係									
戦略プラン					担当部課	保健福祉部健康増進課				
総合戦略					係名	健康総務係				
					新規・継続	継続				
予算科目	01-040101-13 健康増進に要する経費				事業分類	法定事務				
要求区分		事業期間	平成18年度～			市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input checked="" type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input checked="" type="checkbox"/> 評価・検証			
個別計画	つくば市健康増進計画「健康つくば21」				事業体制		職員のみ			
根拠法令	健康増進法				市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
市民の健康づくりを計画的かつ総合的に推進するため。					<ul style="list-style-type: none"> 次に掲げる事項について協議する。 健康づくりのための施策に関すること 健康づくりのための事業に関すること その他健康づくりのために必要と認められる事項に関する こと 					
評価										
事業計画					活動実績					
5月～6月 市民委員公募・選出（5名） 6月 委員候補の選出 7月 新規委員（16名）任命 第1回推進協議会実施 2月 第2回推進協議会実施					5月～6月 市民委員公募・選出（5名） 6月 つくば市健康づくり推進協議会委員候補の選出 7月26日 新規委員（16名）任命 第1回推進協議会開催 2月14日 第2回推進協議会開催					
成果					課題					
市民委員を初めて公募で選出し、市民委員からの積極的な意見を取り入れることができた。 第4期健康増進計画策定のアンケート調査について、調査数、質問項目の設定等について、助言を得ることができた。					つくば保健所などにも出席を依頼しているが、業務との調整がつかず、出席が実現できていない。					
改善目標（R01年度にむけて）										
行政機関としてのつくば保健所からの出席を可能な限り調整する。										
指標の推移										
1	指標名	会議開催回数					(回)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	2.0	4.0	2.0	2.0	2.0	2.0	4.0		
	実績	2.0	4.0	2.0	2.0	2.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名						()			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	229	228	453	0
事業費計		(千円)	229	228	453	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.40	0.40		
		時間外勤務 (時間)	10.00	91.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,869	3,049		
事業コスト		(千円)	3,098	3,277		

R01年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> ・委員謝礼 7,000円×16人×4回=448,000円 ・委員返信用切手 82円×50枚=4,100円
-------------	---

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	3,041	2,981	3,524	0
事業費計		(千円)	3,041	2,981	3,524	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.20	0.20		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	1,422	1,412		
事業コスト		(千円)	4,463	4,393		

R01 年度当初積算根拠	委託料 3,888千円					
-----------------	-------------	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	8,560	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	555,147	602,739	599,943	0
事業費計		(千円)	555,147	602,739	608,503	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	2.00	2.00		
		時間外勤務 (時間)	100.00	187.25		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	14,467	14,579		
事業コスト		(千円)	569,614	617,318		

R01年度当初積算根拠	委託料	594,805千円
	扶助費	4,549千円
	役務費	3,443千円
	需用費	2,116千円

予算の方向性	理由	おたふくかぜ任意予防接種助成事業を開始する予定があるため。
拡充	理由	次年度は、380子どもの予防接種事業と381高齢者の予防接種事業を954定期予防接種事業と955任意予防接種事業に組み替えて移行する

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	381 高齢者の予防接種事業									
戦略プラン					担当部課	保健福祉部健康増進課				
総合戦略					係名	母子保健係				
					新規・継続	継続				
予算科目	01-040102-11 予防接種に要する経費				事業分類	法定事務				
要求区分		事業期間			市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証				
個別計画						事業体制	一部委託			
根拠法令	予防接種法				市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
高齢者インフルエンザ予防接種、高齢者肺炎球菌予防接種を実施することで、個人の発病・重症化防止を図る。					・ 予防接種法に基づき定期予防接種（B類疾病）を実施					
評価										
事業計画					活動実績					
通年 ホームページ、ポスター等で広く周知する 4月 高齢者肺炎球菌個人通知 9月 高齢者インフルエンザ実施状況の把握 高齢者インフルエンザ個人通知 1月 高齢者肺炎球菌予防接種未接種者に勧奨通知 3月 市内医療機関を対象に予防接種説明会の実施					4月 高齢者肺炎球菌対象者に個人通知（9,150人） 9月 高齢者インフルエンザ対象者に個人通知（45,638人） 議会对応（高齢者肺炎球菌予防接種について） 1月 高齢者肺炎球菌未接種者に再勧奨通知（6,411人） 3月 議会对応（高齢者肺炎球菌予防接種について） 予防接種協力医療機関説明会の開催 ・ 接種者数・接種率・ 高齢者肺炎球菌：3,690人（40.3%） 高齢者インフルエンザ：23,329人（51.1%）					
成果					課題					
肺炎球菌は約4割、インフルエンザは約半数の方が制度を利用して接種を受け、発病予防や重症化の予防につながることができた。					高齢者肺炎球菌の接種率が昨年度に比べて減少した。					
改善目標（R01年度にむけて）										
高齢者肺炎球菌の接種率を各医療機関と連携を図り、接種勧奨に努める。										
指標の推移										
1	指標名	高齢者インフルエンザ接種率					(%)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	55.0	55.0	55.0	55.0	55.0	55.0	55.0		
	実績	53.4	51.2	50.9	48.7	51.1	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名	高齢者肺炎球菌接種率					(%)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0		
	実績	38.0	41.6	44.1	45.1	40.3	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目			平成29年度	平成30年度	令和 1年度	令和 2年度
			(決算)	(決算)	(当初)	(当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	57,596	58,377	85,818	0
事業費計		(千円)	57,596	58,377	85,818	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.50	1.50		
		時間外勤務 (時間)	75.00	155.25		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	10,851	10,972		
事業コスト		(千円)	68,447	69,349		

R01年度当初積算根拠	委託料	78,536千円
	役務費	6,169千円
	需要費	1,067千円
	扶助費	45千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	3 法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について	
優先度	- 法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか	

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	343	319	350	0
	一般財源	(千円)	1,690	1,636	1,810	0
事業費計		(千円)	2,033	1,955	2,160	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	2.10	2.10		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	有		
人件費		(千円)	14,925	14,820		
事業コスト		(千円)	16,958	16,775		

R01 年度 当初 積算 根拠	報償費	797千円
	旅費	72千円
	需用費	850千円
	役務費	36千円
	備品購入費	241千円
	負担金補助及び交付金	152千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目			平成29年度	平成30年度	令和 1年度	令和 2年度
			(決算)	(決算)	(当初)	(当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	1,081	9,433	3,707	0
	県支出金	(千円)	1,081	1,656	1,656	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	4,876	1,039	7,267	0
事業費計		(千円)	7,038	12,128	12,630	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	2.40	2.40		
		時間外勤務 (時間)	0.00	136.50		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	17,057	17,276		
事業コスト		(千円)	24,095	29,404		

R01年度当初積算根拠	報酬	4,896千円
	旅費	269千円
	需用費	728千円
	委託料	6,737千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	3 法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について	
優先度	- 法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか	

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	66	65	80	0
事業費計		(千円)	66	65	80	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.60	0.60		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	4,265	4,235		
事業コスト		(千円)	4,331	4,300		

R01 年度当初積算根拠	需用費 53千円 備品購入費 27千円					

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	388 不妊治療費助成事業									
戦略プラン					担当部課 係名	保健福祉部健康増進課 母子保健係				
総合戦略	II	1	(1)	子育て環境の整備	新規・継続	継続				
					事業分類	任意的事務				
予算科目	01-040103-14 不妊治療助成に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解				
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画						
個別計画				<input type="checkbox"/> 実行						
				<input type="checkbox"/> 評価・検証						
根拠法令					事業体制	職員のみ				
					市長公約	14				
概要										
事業の目的					事業の概要					
不妊治療に要する費用の一部を助成し、不妊で悩む夫婦の経済的負担の軽減を図るため。					<ul style="list-style-type: none"> 申請による助成金の交付 助成額は1回の治療につき5万円を限度とする。 助成回数は、年2回（初年度のみ3回）、5年間助成するが通算の回数は1人につき10回までとする。 ※H26年度新規に助成をうける際の治療開始日の妻の年齢が39歳未満の場合は年度による回数制限はなく通算6回まで助成する。 					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> 県担当者とも連携を図りながら、対象者に広く周知する。 窓口や電話での問い合わせ等に適切に対応するとともに、申請者に対して速やかに助成を交付する。 					<ul style="list-style-type: none"> 助成件数 実190件/延284件 					
成果					課題					
特定不妊治療を行う夫婦の経済的負担をより軽減し、希望に寄り添うことができた。					社会情勢により対応した制度となるように、対象とする助成範囲を検討していく必要がある。					
改善目標（R01年度にむけて）										
対象者が円滑に申請を行えるよう周知・案内を行っていくとともに、より社会情勢に対応した制度となるように対象とする治療法の拡充など助成範囲を検討していく。										
指標の推移										
1	指標名	助成金交付実人数					(人)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	180.0	190.0	200.0	210.0		
	実績	178.0	196.0	176.0	180.0	190.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名						()			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	12,371	13,950	13,685	0
事業費計		(千円)	12,371	13,950	13,685	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.30		
		時間外勤務 (時間)	0.00	16.50		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,133	2,159		
事業コスト		(千円)	14,504	16,109		

R01 年度当初積算根拠	需用費	35千円
	扶助費	13,650千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	389 養育医療給付事業									
戦略プラン					担当部課	保健福祉部健康増進課				
総合戦略					係名	母子保健係				
					新規・継続	継続				
予算科目	01-040103-15 養育医療給付に要する経費				事業分類	法定事務				
要求区分		事業期間			市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証				
個別計画						事業体制	一部委託			
根拠法令	母子保健法				市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
未熟児に対し、生後速やかに必要な医療の給付を行い、保護者の経済的な負担を軽減するため。					<ul style="list-style-type: none"> 出生後速やかに適切な処置を講ずる必要があることから、指定養育医療機関において、必要な医療の給付を受けることができるように、養育医療申請に対し速やかに審査等を行い給付の決定をし医療券を交付する。 					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> 申請の受付及び審査を行い、養育医療券を交付する。 扶養義務者から、つくば市養育医療給付に関する規則の規定による額を徴収する。 台帳等を整備し、給付の状況を明確にし管理する。 母子健康手帳交付時など機会あるごとに、早産にならないように保健指導を行う。 					<ul style="list-style-type: none"> 妊娠届出時保健指導2,342件 養育医療券交付数：34人 医療券の交付及び負担金の徴収なども滞りなく実施した。 					
成果					課題					
養育医療券を交付することで、保護者の経済的負担を軽くし、児に対して必要な医療を提供することができた。 また、不安に寄り添いながら、退院後の家庭訪問等で、状況を把握し継続支援につなげることができた。					保健センターと情報を共有化し、退院後速やかに家庭訪問を行う必要がある。					
改善目標（R01年度にむけて）										
保健センターと情報を共有化し、退院後速やかな家庭訪問に繋げる。										
指標の推移										
1	指標名	養育医療券交付者数					(人)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	53.0	38.0	43.0	45.0	34.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名						()			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	4,259	3,898	4,834	0
	県支出金	(千円)	2,129	1,903	2,417	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	2,433	2,012	2,726	0
	一般財源	(千円)	2,884	1,811	2,430	0
事業費計		(千円)	11,705	9,624	12,407	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.50	0.50		
		時間外勤務 (時間)	20.00	13.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	3,605	3,562		
事業コスト		(千円)	15,310	13,186		

R01 年度当初積算根拠	役務費	12千円
	扶助費	12,395千円

予算の方向性	理由	養育医療給付費が増加しているため
拡充		

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	465	459	486	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	970	908	1,304	0
事業費計		(千円)	1,435	1,367	1,790	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.00	2.00		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	7,107	14,114		
事業コスト		(千円)	8,542	15,481		

R01年度当初積算根拠	報償費	25千円	旅費	6千円	需用費	1094千円
	役務費	26千円	委託料	497千円	負担金	142千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	0	0	0	0
事業費計		(千円)	0	0	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.10	0.10		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	711	706		
事業コスト		(千円)	711	706		

R01 年度当初積算根拠	事業費なし					
-----------------	-------	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	81	107	106	0
	一般財源	(千円)	16,501	50,335	29,332	0
事業費計		(千円)	16,582	50,442	29,438	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.00	0.40		
		時間外勤務 (時間)	30.00	80.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	7,183	3,022		
事業コスト		(千円)	23,765	53,464		

- R01年度当初積算根拠
- ・需用費 (10,923千円) : 光熱水費 (4,960千円)、施設修繕料 (3,926千円) 等
 - ・役務費 (1,742千円) : 電話料 (1,439千円)、手数料 (241千円) 等
 - ・委託料 (10,011千円) : 清掃委託料 (5,687千円)、空調機器保守点検委託料 (1,193千円) 等
 - ・使用料及び賃借料 (906千円) : AED賃借料 (556千円)、複写機賃借料 (250千円) 等
 - ・工事請負費 (1,956千円) : 大穂HC空調設備設置工事 (1,124千円) 等
 - ・備品購入費 (236千円) : 荃崎HC全自動血圧計

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	8,031	5,358	5,791	0
事業費計		(千円)	8,031	5,358	5,791	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.10	1.00		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	7,818	7,057		
事業コスト		(千円)	15,849	12,415		

R01年度当初積算根拠	賃金2,761千円 需用費500千円 役務費282千円 委託料2,248千円					
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	400 健康長寿推進事業									
戦略プラン					担当部課 係名	保健福祉部健康増進課 健康推進係				
総合戦略	II	1	(4)	すべての世代の健康づくりと高齢者介護予	新規・継続	継続				
					事業分類	任意的事務				
予算科目	01-040105-13 健康長寿推進に要する経費									
要求区分				事業期間	市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証				
個別計画	第3期つくば市健康増進計画「健康つくば21」									
根拠法令					事業体制	一部委託				
					市長公約	31-2				
概要										
事業の目的					事業の概要					
<p>若い世代からの生活習慣病予防・重症化予防に取り組み、高齢者になっても住み慣れた地域で、健康でいきいきした生活を送ることができるよう健康寿命を延ばし、地域に貢献する元気な高齢者を増やすとともに、世代間交流を通して地域コミュニティの活性化を図る。</p> <p>健康なまちづくりの推進を強化して、介護保険給付費の抑制と医療費の削減を図る。</p>					<ul style="list-style-type: none"> 多世代交流出前教室 地区の集会所や研修センター等に出向き、健康講話や体操などを実施する。 企業連携・企画教室 企業と連携し、企業が提供した会場や市の施設で公募により、健康講話や体操などの教室を実施する。 <p>※「健幸長寿日本一をつくばから」関連事業</p>					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> 多世代交流出前教室の開催 (ボランティア協力を得ながら) 自主活動支援 事業啓発 予防事業に参加している方の医療費分析を行う 					<ul style="list-style-type: none"> 多世代交流出前教室 利用団体数46団体 実施回数358回 参加実人数886人 参加延人数3,447人 自主活動支援 体験会実施回数 14回 延人数 108人 電話ヒアリング 事業啓発 チラシ配布、HP掲載、他事業での啓発 					
成果					課題					
<p>多世代交流出前教室では8団体の新規申込みがあった。自主活動支援では、5月と10月に説明会を開催し、6団体が体験会につながった。その中で1団体が自主活動を開始した。電話ヒアリング調査で実態把握ができた。</p>					<p>地区によって、利用団体数に偏りがある。 また、市民が利用しやすい教室や自主活動の体制を整える必要がある。</p>					
改善目標（R01年度にむけて）										
<p>市民向けの説明会やアンケートを実施し、利用しやすい教室の体制を検討する。 自主活動支援では、活動のための補助金制度について検討する。</p>										
指標の推移										
1	指標名	教室参加延人数					(人)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	9,000.0	9,000.0	9,000.0	9,000.0		
	実績	0.0	0.0	8,543.0	9,804.0	5,128.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名						()			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	3,029	0	0	0
	一般財源	(千円)	13,494	9,115	11,379	0
事業費計		(千円)	16,523	9,115	11,379	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.50	1.50		
		時間外勤務 (時間)	240.00	128.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	11,267	10,904		
事業コスト		(千円)	27,790	20,019		

R01年度当初積算根拠	需要費	381千円
	需用費	1,197千円
	役務費	168千円
	委託料	6,230千円
	使用料及び賃借料	3,403千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	403 いきいきプラザ運営管理事業									
戦略プラン					担当部課	保健福祉部健康増進課				
総合戦略					係名	健康推進係				
					新規・継続	継続				
予算科目	01-040105-12 健康増進施設いきいきプラザ管理に要				事業分類	任意的事務				
要求区分		事業期間			市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証				
個別計画						事業体制	一部委託			
根拠法令					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
市民が生涯を通じて健康を維持し、健康で豊かな生活をしていくため、運動を通じて基礎体力の向上を図る。					<ul style="list-style-type: none"> アリーナ貸出業務（施設使用料徴収事務を含む。） 施設管理業務（維持管理を含む。） 大学や専門学校からの体験実習生の受入等 					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> アリーナ貸出業務（年間） 消防設備点検業務（年間） 電気保安業務（年間） 清掃業務（年間） 植栽維持管理業務（年2回） 施設利用状況の把握、評価 					<ul style="list-style-type: none"> アリーナ貸出件数 369件 利用者数 10,716人 消防設備点検業務（年間） 電気保安業務（年間） 清掃業務（年間） 植栽維持管理業務：職員で対応 施設利用状況の把握、評価 施設利用案内啓発：パンフレット作成、市報掲載 一般市民向け体力測定イベント開催：6回 147人参加 					
成果					課題					
設備点検・清掃業務を年間を通して実施し、設備の安全な管理につながった。 アリーナ使用について、新規2団体の利用があった。					より多くの市民に利用していただけるように、啓発をしていく必要がある。					
改善目標（R01年度にむけて）										
施設利用数が増加するように、啓発を行う。										
指標の推移										
1	指標名	アリーナ利用者数					(人)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	7,592.0	9,413.0	11,373.0	11,548.0	10,716.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名						()			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	834	537	507	0
	一般財源	(千円)	6,123	4,750	5,832	0
事業費計		(千円)	6,957	5,287	6,339	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.20	0.50		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	1,422	3,529		
事業コスト		(千円)	8,379	8,816		

R01年度当初積算根拠	需用費	2,855千円
	役務費	494千円
	委託料	2,740千円
	使用料及び賃借料	250千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	378 シルバーリハビリ体操指導士出前体操教室									
戦略プラン	I	1	1	高齢者支援体制の整備	担当部課	保健福祉部健康増進課				
総合戦略	II	1	(4)	すべての世代の健康づくりと高齢者介護予	係名	健康推進係				
					新規・継続	継続				
予算科目	08-030201-15 シルバーリハビリ体操事業に要する経				事業分類	任意的事務				
要求区分				事業期間	市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証				
個別計画	第3期つくば市健康増進計画「健康つくば21」					事業体制	一部委託			
根拠法令	介護保険法				市長公約	31-2				
概要										
事業の目的					事業の概要					
<p>年々高齢化率が高くなる中、高齢者が長く自立した生活を営むことができるように、介護予防の教室を通して、自らの健康を振り返り、運動習慣を身につけることに加え、要介護予防、ねたきりや認知症を予防する。</p>					<p>・介護予防を目的にシルバーリハビリ体操指導士が地域の団体に対し、出前体操教室を実施</p>					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> ・シルバーリハビリ体操指導士による出前体操教室の実施 ・希望団体に対し体力測定の実施 ・シルバーリハビリ体操指導士3級養成講座を実施。 ・事業啓発 					<ul style="list-style-type: none"> ・出前体操教室 団体数（174団体）、実施回数（3,096回）、実施実人数（2,360人）、参加延人数（27,505人） ・体力測定支援実施回数（160回） ・シルバーリハビリ体操指導士3級養成者（23名） ・チラシ地区回覧、配布、ホームページ掲載 					
成果					課題					
<p>前年度より出前体操教室の申込が18団体増加したことにより、要介護状態になることが予防され、健康の保持増進に繋がった。</p>					<p>3級指導士の増員を図るために養成講習会を毎年開催しているが、講習を担当する1級指導士の高齢化が進んでいる。</p>					
改善目標（R01年度にむけて）										
1級指導士養成を具に要望する。										
指標の推移										
1	指標名	参加延べ人数					(人)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	20,472.0	25,472.0	24,013.0	24,015.0	27,505.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名						()			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和1年度 (当初)	令和2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	1,838	2,092	0	0
	県支出金	(千円)	918	1,183	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	2,977	3,737	0	0
	一般財源	(千円)	2,425	2,450	0	0
事業費計		(千円)	8,158	9,462	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.10	0.30		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	711	2,118		
事業コスト		(千円)	8,869	11,580		

R01年度当初積算根拠	報償費	6,095千円
	需用費	468千円
	委託料	12千円
	平成31年度は08-030201-13 出前教室事業に要する経費に計上	

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報									
事務事業名	383 母子健康診査事業								
戦略プラン	I	1	2	子育て環境の整備	担当部課	保健福祉部健康増進課			
総合戦略					係名	母子保健係			
					新規・継続	継続			
					事業分類	法定事務			
予算科目	01-040103-11 母子健康診査に要する経費				市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証			
要求区分	事業期間								
個別計画	つくば市子ども・子育て支援プラン								
根拠法令	母子保健法					事業体制	一部委託		
					市長公約				
概要									
事業の目的					事業の概要				
<p>各種健診を行うことで、疾病や心身の異常を早期に発見する。 生活習慣や育児に関する情報提供及び相談を行うことで、育児支援を図る。</p>					<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦一般健診：妊婦の健康管理及び疾病の早期発見、早期治療ができるように、妊婦健診受診券を交付する。 ・産婦健康診査：産後うつ等の早期発見など産後の初期の段階における母子支援を強化するため、産婦健診受診券を交付 ・乳児一般健診：乳児の健康管理の向上を図るとともに、育児不安の軽減のために乳児健診受診券を交付 ・1歳6か月健診・3歳健診 ・2歳歯科検診：歯科医院での個別健診 				
評価									
事業計画					活動実績				
<ul style="list-style-type: none"> ・関係部署と連携をしながら、健診未受診者の把握を行う。 ・2歳歯科検診の受診率をあげるため、個人通知を行う。 ・3歳健診に臨床心理士をスタッフに加え、精神発達面のフォローの充実を図る。 ・他市町村の情報収集や関係部署（こども部・教育局等）と協力し、検討を行う。 ・産婦の健康管理、産後うつ等の予防等を目的に、産婦健康診査費用の一部助成を行う。 					<ul style="list-style-type: none"> ・1歳6か月及び3歳健診未受診者への働きかけについて、家庭児童相談室及び障害福祉課と検討を行った。 ・妊婦一般健康診査：延23,480人 ・産婦健康診査：延2,972人 ・乳児一般健診：延3,865人（2月実施分まで） ・1歳6か月歳健診：年間40回 2,316人（受診率97.3%） ・2歳歯科検診：1,591人（受診率64.9%） ・3歳健診：年間34回 1,662人（受診率101.2%） ・心理相談：72人 				
成果					課題				
<p>産婦健康診査が始まったことで、要支援産婦を早期に発見し、産後ケア事業や家庭訪問等の早期介入が可能となった。 また、2歳歯科検診対象者に個人通知を送付したことで、受診率が昨年度に比べ13.2%上がった。3歳健診では、精神発達面での遅れがある児童に臨床心理士相談を行い、発達相談や療育等の継続支援にスムーズにつなげることができた。</p>					<p>集団健診の対象者の増加により、実施回数を増やす必要がある。 子育ての困難感を持つ保護者や子どもが、安心して就学を迎えることができるように、体制を整備する必要がある。</p>				
改善目標（R01年度にむけて）									
新生児聴覚検査及び5歳児健診の実施に向けた検討を行う。									
指標の推移									
1	指標名	1歳6か月健診受診率 (%)						成果指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	
	実績	94.7	95.2	96.2	95.9	97.3	0.0	0.0	
	指標の概要								
2	指標名	3歳健診受診率 (%)						成果指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	
	実績	95.6	95.0	95.6	96.1	101.2	0.0	0.0	
	指標の概要								

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	1,476	9,000	10,800	0
	県支出金	(千円)	1,476	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	245,629	240,494	249,083	0
事業費計		(千円)	248,581	249,494	259,883	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	4.90	5.20		
		時間外勤務 (時間)	290.00	421.95		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	35,557	37,745		
事業コスト		(千円)	284,138	287,239		

R01 年度 当初 積算 根拠	委託料	246,271千円
	扶助費	7,929千円
	役務費	3,709千円
	需用費	1,444千円

予算の方向性	理由	産婦健診受診者増のため
拡充		

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	953	869	902	0
事業費計		(千円)	953	869	902	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	2.40	2.40		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	17,057	16,937		
事業コスト		(千円)	18,010	17,806		

R01年度当初積算根拠	需用費 431千円					
	役務費 89千円					
	使用料及び賃借料 39千円					
	備品購入費 342千円					

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	8,553	7,483	8,500	0
	県支出金	(千円)	8,096	11,340	8,995	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	20,258	19,175	20,358	0
	一般財源	(千円)	218,381	206,579	244,101	0
事業費計		(千円)	255,288	244,577	281,954	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	6.80	4.50		
		時間外勤務 (時間)	800.00	800.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	50,347	33,743		
事業コスト		(千円)	305,635	278,320		

R01年度当初積算根拠	賃金	2,044千円
	報償費	910千円
	旅費	12千円
	需用費	9,844千円
	役務費	21,363千円
	委託料	244,319千円
	備品購入費	3,456千円
	補助金	6千円

予算の方向性	理由	新規事業である「胃がん内視鏡検診」の実施があるため。
拡充		

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	391 つくば健康マイレージ事業									
戦略プラン	I	1	5	健康づくりの推進			担当部課 係名	保健福祉部健康増進課 成人保健係		
総合戦略							新規・継続	継続		
							事業分類	任意的事務		
予算科目	01-040104-12 健康教育に要する経費									
要求区分				事業期間			市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証		
個別計画	つくば市健康増進計画							事業体制	職員のみ	
根拠法令							市長公約			
概要										
事業の目的					事業の概要					
<p>市民一人ひとりの主体的な健康づくりを応援し、市全体の健康意識を高める。</p>					<ul style="list-style-type: none"> ・ポイント制を導入。運動、食事、歯に関する3つの健康目標をたて4週間実践。健診や社会参加、お友達紹介等で獲得したポイントを合計し50ポイント以上貯まったら応募する。 ・応募者を対象とした抽選を実施し、当選者に対して企業提供と市提供の賞品を贈呈する。 ・50ポイント以上達成した方に達成記念品を贈呈する。 					
評価										
事業計画					活動実績					
5～6月 Webサイト作成 チラシ・ポスター作成 7月 ポスター・チラシ配布開始 (医療機関, 交流センター, 窓口センター) 協賛企業訪問 8月～1月 健(検)診, イベント等でのチラシ配布 9月 応募受付開始, 市報記事掲載 1月 市報記事掲載 2月～3月 抽選会・達成記念品・景品発送					5～6月 Webサイト作成 チラシ・ポスター作成 7月 ポスター・チラシ配布開始 (医療機関, 交流センター, 窓口センター) 協賛企業訪問 8月～1月 健(検)診, イベント等でのチラシ配布 9月 応募受付開始, 市報記事掲載 1月 市報記事掲載 2月～3月 抽選会・達成記念品・景品発送					
成果					課題					
申込み人数が655人から1,002人になり、347人増加した。 連携企業数が14企業から26企業になり、12企業増加した。					申込者の年齢層に幅があるため、申込み数を増やす必要がある。 県でも同様の健康アプリ事業が始まるため、調整が必要である。					
改善目標 (R01年度にむけて)										
対象年齢を引き下げ、対象者を増やすことにより、子育て世代の親子の申込み数を増やす。 県の健康アプリ事業の動向を調べ、市の事業との調整を図る。										
指標の推移										
1	指標名	応募者数					(人)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	1,300.0	2,000.0	2,500.0	2,500.0	2,500.0	2,500.0	2,500.0		
	実績	1,429.0	1,782.0	429.0	655.0	1,002.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名						()			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	1,148	1,261	1,790	0
事業費計		(千円)	1,148	1,261	1,790	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.00	1.00		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	有		
人件費		(千円)	7,107	7,057		
事業コスト		(千円)	8,255	8,318		

R01年度当初積算根拠	需用費1,294千円 役務費 496千円					
-------------	----------------------	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の実施計画を達成した。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	354	200	200	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	2,338	4,246	3,953	0
事業費計		(千円)	2,692	4,446	4,153	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.50	1.40		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	10,661	9,880		
事業コスト		(千円)	13,353	14,326		

R01 年度 当初 積算 根拠	旅費	12千円
	需用費	3,860千円
	役務費	244千円
	負担金	37千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報											
事務事業名	393 栄養改善事業										
戦略プラン	I	1	5	健康づくりの推進			担当部課	保健福祉部健康増進課			
総合戦略	II	1	(4)	すべての世代の健康づくりと高齢者介護予			係名	健康推進係			
							新規・継続	継続			
予算科目	01-040105-14			栄養改善事業に要する経費						事業分類	任意的事務
要求区分				事業期間			市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証			
個別計画	つくば市食育推進計画、第3期つくば市健康増進計画「健康つくば21」										
根拠法令							事業体制	一部委託			
							市長公約				
概要											
事業の目的					事業の概要						
<p>「市民が、食に関するさまざまな知識と食を選択する能力を身につけ、生涯にわたって健全な食生活の実現を図る」ことができるようにその担い手となる食生活改善推進員の増員を図り、健康づくりの推進を実践する。</p>					<ul style="list-style-type: none"> 食生活改善推進員の養成 地区組織活動の推進 食育普及活動 						
評価											
事業計画					活動実績						
<ul style="list-style-type: none"> 新会員養成講習会を10月～2月に延べ5日実施 イベントでのチラシ配布 健幸長寿日本一をつくばから事業と連携した活動50回、成人事業での活動80回、母子事業での活動50回、高齢者事業での活動55回 					<ul style="list-style-type: none"> 10月～2月、5日間の食生活改善推進員養成講習会開催 新会員10名 養成講習会修了 つくばフェスティバル、つくば健康フェスタでチラシ配布 健幸長寿日本一をつくばから事業と連携した活動36回、成人事業での活動74回、母子事業での活動69回、高齢者事業での活動53回 						
成果					課題						
<p>食生活改善推進員の養成・育成を行い、活動の活性化を推進できた。 市民へ食育指導を行い、食知識を普及することができた。</p>					<p>食に興味関心を持ち、食生活改善推進員養成講座の受講を希望するものを増加させる方法を検討する必要がある。</p>						
改善目標（R01年度にむけて）											
調理講習会や食育普及事業において、食生活改善推進員についての周知方法を検討する。											
指標の推移											
1	指標名	食生活改善推進員養成修了者数					(人)		活動指標		
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度			
	目標値	10.0	20.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0			
	実績	11.0	25.0	17.0	14.0	12.0	0.0	0.0			
	指標の概要	食生活改善推進員養成講習会において必要単位を取得した者の人数									
2	指標名	食生活改善推進員活動回数					(回)		活動指標		
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度			
	目標値	235.0	235.0	235.0	235.0	235.0	0.0	0.0			
	実績	231.0	250.0	246.0	199.0	235.0	0.0	0.0			

	指標の概要	食生活改善推進員が、地域住民に対して食育指導を行った回数						
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和1年度 (当初)	令和2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	30	17	30	0
	一般財源	(千円)	5,891	2,091	2,225	0
事業費計		(千円)	5,921	2,108	2,255	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	2.00	2.00		
		時間外勤務 (時間)	30.00	80.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	14,290	14,313		
事業コスト		(千円)	20,211	16,421		

R01年度当初積算根拠	報償費	34千円	
	旅費	30千円	
	需用費	304千円	
	役務費	13千円	
	委託料	1,854千円	
	負担金補助及び交付金	20千円	

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報											
事務事業名	394 生活習慣病予防相談事業										
戦略プラン	I	1	5	健康づくりの推進			担当部課	保健福祉部健康増進課			
総合戦略	II	1	(4)	すべての世代の健康づくりと高齢者介護予			係名	成人保健係			
							新規・継続	継続			
予算科目	01-040104-13			健康相談に要する経費						事業分類	任意的事務
要求区分				事業期間			市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証			
個別計画	つくば市健康増進計画										
根拠法令							事業体制	職員のみ			
							市長公約				
概要											
事業の目的					事業の概要						
<p>健診受診者が健康に関する問題を総合的に把握し、健康の保持増進を図る。</p> <p>食事や運動、休養など日常生活を振り返り見直すことで生活習慣の予防と悪化を防ぎ、健康増進を図る。</p>					<ul style="list-style-type: none"> 家庭訪問指導 基本健診時相談 成人健康相談：保健師、栄養士による個別健康相談 特定健診時健康相談：集団健診時、会場において健康相談を実施する。 						
評価											
事業計画					活動実績						
<ul style="list-style-type: none"> 基本健診、特定健診時において健康相談を実施する。 生活習慣改善レベル者については、通知等で相談や教室参加への情報提供を実施する。 検査高値者については、訪問・電話・通知等で受診勧奨するとともに、面接相談や教室参加等の勧奨を実施する。 定期的に各保健センターにおいて健康相談を開催する。 					<ul style="list-style-type: none"> 成人訪問(緊急) 37人、基本健診時相談12回 (2381人) 特定健診時相談47回 (2759人) 成人健康相談558人 一般445人 特定保健指導該当者113人 生活習慣改善レベル者への情報提供通知 (414人) 検査高値者の受診勧奨通知(426人、電話195人、訪問62人) 医師会と共同し受診勧奨チラシ作成 糖尿病重症化予防事業通知(228人、電話108人、訪問27人) 医師会への事業説明、試行事業準備のため医療機関での実習、保健指導マニュアル作成、対象者への情報収集 						
成果					課題						
<p>特定健診実施日数が増加したこともあり、健診時相談数が増加した。また、成人健康相談が、特定保健指導の継続支援として機能し増加した。それにより、個人の健康意識の向上が図られた。</p> <p>医師会と協議を重ね、特に糖尿病重症化予防の取組が前進した。</p>					<p>検査高値のため医療機関を受診した方、又は自ら生活改善を行った方へ電話等による聞き取りを行い、生活改善が十分でない方に対して、保健指導を実施する必要がある。</p> <p>治療中断者へのアプローチを検討する必要がある。</p> <p>糖尿病重症化予防事業実施のため、スタッフの技能の向上を図る必要がある。</p>						
改善目標 (R01年度にむけて)											
<p>ハイリスク者を優先し、電話や訪問にて生活習慣改善のための保健指導、事業案内を行う。</p> <p>前年度に把握した状況や過去の検査データ等を活用し、経年的で個人に沿った受診勧奨や保健指導を行う。</p> <p>医療機関と連携した保健指導を試行実施したうえで、本格実施について検討していく。</p>											
指標の推移											
1	指標名	健康相談利用者数					(人)		活動指標		
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度			
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
	実績	3,150.0	3,001.0	4,844.0	5,000.0	6,803.0	0.0	0.0			
	指標の概要										
2	指標名						()				
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度			
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	166	166	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	245	26	257	0
事業費計		(千円)	245	192	423	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	2.00	2.00		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	14,214	14,114		
事業コスト		(千円)	14,459	14,306		

R01 年度当初積算根拠	需用費	264千円
	役務費	159千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	398 周産期医療体制の整備事業									
戦略プラン	I	1	2	子育て環境の整備	担当部課	保健福祉部健康増進課				
総合戦略	II	1	(1)	子育て環境の整備	係名	母子保健係				
					新規・継続	継続				
予算科目	01-040101-15 医療環境整備に要する経費				事業分類	任意的事務				
要求区分				事業期間	市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画						<input checked="" type="checkbox"/> 実行 <input checked="" type="checkbox"/> 評価・検証				
根拠法令					事業体制	職員のみ				
					市長公約	13				
概要										
事業の目的					事業の概要					
<p>だれもが安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進することを目的とする。</p> <p>※周産期とは 妊娠後期（妊娠22週）から出産直後（生後7日未満）までの時期をいう。この時期の健康を産科と小児科が協力して守ることを周産期医療という。</p>					<ul style="list-style-type: none"> ・H25年9月、筑波大学との連携によるつくば市バースセンター及びつくば市寄附講座を開設 ・市民の出産の場を安定的に確保する。 ・バースセンター設置の効果等について評価委員懇話会を設置し、検証を行う。 					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> ・10月 つくば市バースセンター評価委員懇話会開催 バースセンターの認知度向上及び市民の利用促進を図るため、市報掲載、母子手帳交付時にバースセンターのチラシを配布 ・毎月、あかちゃん訪問時に出産場所等に関する市民アンケート調査を実施 ・産婦人科施設開設支援事業助成金の周知を図る。 					<ul style="list-style-type: none"> ・バースセンターの認知度向上及び市民の利用促進を図るため、母子手帳交付時にバースセンターのチラシ配布 ・あかちゃん訪問時に出産場所等に関するアンケート調査を実施し、現状把握を行った。 ・H30年度開始の産婦人科施設開設支援事業助成金の条例及び施行規則の交付対象施設に助産所を加える改正 ・1月23日 寄附講座状況報告 ・2月25日 バースセンターに関する懇話会開催 					
成果					課題					
<p>産婦人科施設開設支援事業助成金の条例、施行規則の改正により出産環境整備の更なる充実を図ることができた。</p> <p>また、寄附講座状況報告会、バースセンターに関する懇話会を行い、寄附講座、バースセンターについての理解が得られた。</p>					<p>バースセンター広報周知が継続的に必要である。</p> <p>産婦人科施設開設支援事業助成金の周知が継続的に必要である。</p>					
改善目標（R01年度にむけて）										
引き続き産婦人科開設支援事業助成金の周知を図り産科環境の充実を図るほか、寄附講座の内容についても検討していく。										
指標の推移										
1	指標名	バースセンターの分娩数					(人)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	50.0	80.0	100.0	120.0	120.0	120.0	120.0		
	実績	48.0	119.0	114.0	119.0	111.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名	()								
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	42,000	0	50,000	0
	一般財源	(千円)	240	43,864	42,179	0
事業費計		(千円)	42,240	43,864	92,179	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.50	0.50		
		時間外勤務 (時間)	10.00	22.50		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	3,580	3,585		
事業コスト		(千円)	45,820	47,449		

R01年度当初積算根拠

報償費 100千円
 需用費 79千円
 負担金補助及び交付金 50,000千円
 寄附金 42,000千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	401 出前教室事業									
戦略プラン	I	1	1	高齢者支援体制の整備	担当部課	保健福祉部健康増進課				
総合戦略	II	1	(4)	すべての世代の健康づくりと高齢者介護予	係名	健康推進係				
					新規・継続	継続				
予算科目	08-030201-13 出前教室事業に要する経費				事業分類	任意的事務				
要求区分	事業期間				市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証				
個別計画	第3期つくば市健康増進計画「健康つくば21」					事業体制	一部委託			
根拠法令					市長公約	31-2				
概要										
事業の目的					事業の概要					
<p>高齢者になっても住み慣れた地域で、健康でいきいきした生活を送ることができるように、健康寿命を延ばし、地域に貢献する元気な高齢者を増やし、介護保険給付費の抑制と医療費の削減を図る。</p>					<p>・多世代交流出前教室のうち、参加者が65歳以上のみの団体を出前体操教室とし、地区の集会所や研修センター等に向き、健康講話（介護予防に関する知識の普及・啓発などを含む）や体操などの教室を実施する。 ・運動普及推進員の活動支援、養成を行う。 ※「健幸長寿日本一をつくばから」関連事業</p>					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> 出前体操教室の開催（ボランティアの協力を得ながら） 自主活動支援 事業啓発 運動普及推進員継続講座の開催 					<ul style="list-style-type: none"> 出前体操教室 利用団体数 83団体、実施回数 586回 実人数 1,597人、延人数 6,151人 自主活動推進 体験会実施回数 25回、延人数 266人、電話ヒアリング 事業啓発 チラシ配布、ホームページ掲載、多事業での啓発 運動普及推進員 継続講座 実人数 100人 延べ人数 267人 					
成果					課題					
<p>出前体操教室で31団体の新規申込みがあった。自主活動支援では、5月と10月に説明会を開催し、12団体が体験会につながった。その中で、1団体が自主活動を開始した。電話ヒアリング調査で、実態把握ができた。 運動普及推進員継続講座を5回開催し、会員のスキルアップを図ることができた。</p>					<p>出前体操教室を実施していない地区に働きかけを行い、利用を促していく。 また、市民が利用しやすい教室や自主活動の体制を整えていく必要がある。 運動普及推進員の高齢化に伴い、若手会員の確保が必要である。</p>					
改善目標（R01年度にむけて）										
<p>自主活動支援では、活動のための補助金制度について検討する。 運動普及推進員養成講座を開催し、若手会員を確保する。</p>										
指標の推移										
1	指標名	出前体操教室の延べ参加人数					(人)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	7,000.0	7,000.0	7,000.0	7,000.0		
	実績	0.0	0.0	6,586.0	7,615.0	6,151.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名						()			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目			平成29年度	平成30年度	令和 1年度	令和 2年度
			(決算)	(決算)	(当初)	(当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	7,500	1,852	4,777	0
	県支出金	(千円)	3,750	1,047	2,693	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	12,150	3,309	8,510	0
	一般財源	(千円)	6,602	2,169	5,565	0
事業費計		(千円)	30,002	8,377	21,545	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.50	1.50		
		時間外勤務 (時間)	240.00	60.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	11,267	10,735		
事業コスト		(千円)	41,269	19,112		

R01年度当初積算根拠	賃金	9,573千円
	報償費	6,767千円
	需用費	2,022千円
	役務費	140千円
	委託料	2,892千円
	備品購入費	151千円
	08-030201-15 シルバーリハビリ体操事業に要する経費を組込み	

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	3 今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	402 運動推進事業									
戦略プラン	I	1	1	高齢者支援体制の整備	担当部課	保健福祉部健康増進課				
総合戦略	II	1	(4)	すべての世代の健康づくりと高齢者介護予	係名	健康推進係				
					新規・継続	継続				
予算科目	01-040105-11 運動推進に要する経費				事業分類	任意的事務				
要求区分				事業期間	市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証				
個別計画	第3期つくば市健康増進計画「健康つくば21」					事業体制	一部委託			
根拠法令	健康増進法				市長公約	31-2				
概要										
事業の目的					事業の概要					
中高年齢者の健康増進、体力改善や老化防止、生活習慣病予防のための運動を通して、疾病予防や運動の習慣づけを目指し、健康寿命を延伸する。					<ul style="list-style-type: none"> 40歳～64歳までの中高年齢者を対象とした運動教室 ※H30年度から、名称をアクティブ運動教室に変更 つくばウォークの日健康づくり・介護予防及び運動習慣の普及として、毎月第一日曜日に実施する。 					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> 40歳～64歳のいきいき運動教室の名称をアクティブ運動教室に変更 1コース年間43回実施 65歳～74歳のいきいき教室は3コース43回実施 ※いきいき・元気はつらつ運動教室事業に要する経費 つくばウォークの日の開催 イベント5回、地区活動6回実施 					<ul style="list-style-type: none"> アクティブ運動教室（40～64歳）（延）43回 参加者人数：（実）52人/（延）1,464人 つくばウォークの日 参加者人数：（実）246人/（延）431人 イベント5回、地区活動5回実施 （6回予定であったが1回は暑さの為に中止） 					
成果					課題					
アクティブ運動教室の参加者アンケートより、6割の人運動意識が高まったと回答している。 運動普及推進員が主体となって地区でのウォークを実施することができた。					アクティブ運動教室の参加ニーズが高いため、コースの検討等が必要である。 地区でのウォークをより推進していく必要がある。					
改善目標（R01年度にむけて）										
アクティブ運動教室を1コース追加する。 つくばウォークの日の「地区ウォーク」を実施する運動普及推進員の人数を増やす。										
指標の推移										
1	指標名	参加延べ人数					(人)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	4,046.0	4,324.0	4,212.0	3,966.0	1,464.0	0.0	0.0		
	指標の概要	H30年から対象年齢区分及び名称変更 コース数変更をしているため、前年度の実績数と比較できない。 (いきいき運動教室：4コース：40～74歳) → (アクティブ運動教室：1コース：40～64歳に変更)								
2	指標名	つくばウォークの日参加延べ人数					(人)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	431.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	986	533	600	0
	一般財源	(千円)	2,728	581	2,145	0
事業費計		(千円)	3,714	1,114	2,745	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.20	0.30		
		時間外勤務 (時間)	0.00	55.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	1,422	2,255		
事業コスト		(千円)	5,136	3,369		

R01年度当初積算根拠	報償費	372千円
	旅費	44千円
	需用費	1,695千円
	役務費	60千円
	委託料	693千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	404 いきいき・元気はつらつ運動教室									
戦略プラン	I	1	1	高齢者支援体制の整備	担当部課	保健福祉部健康増進課				
総合戦略	II	1	(4)	すべての世代の健康づくりと高齢者介護予	係名	健康推進係				
					新規・継続	継続				
予算科目	08-030201-14 いきいき・元気はつらつ運動教室事業				事業分類	任意的事務				
要求区分	事業期間 平成14年度～				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証				
個別計画	第3期つくば市健康増進計画「健康つくば21」					事業体制	一部委託			
根拠法令	健康増進法、介護保険法				市長公約	31-2				
概要										
事業の目的					事業の概要					
健康意識を高めることで転倒・寝たきり予防、生活機能の維持向上を図り、閉じこもりの予防をし、いきいきとした生活をが送ることができるようにする。					・介護予防を目的とした対象年齢65歳以上の運動教室を実施する。					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> 安全性を考慮した上で、元気はつらつ運動教室（75歳以上）を3コースから4コースに、いきいき運動教室（65～74歳）3コースにし、各コース43回で実施する。 定員に満たないコースに関しては、チラシや回覧などを活用し、積極的に周知活動を行う。 					<ul style="list-style-type: none"> 元気はつらつ運動教室（75歳以上）4コース延171回 参加者数：（実）127人/（延）4,133人 いきいき運動教室（65～74歳）3コース延129回 参加者数：（実）128人/（延）4,099人 合計運動教室参加者数：（実）255人/（延）8,232人 					
成果					課題					
<p>元気はつらつ運動教室（75歳以上）は安全面の考慮のために、1コース増やし、運動強度や健康相談など、個々に合わせたきめ細やかな配慮をして運営できた。</p> <p>参加者アンケートより6割の人が、心身のよい変化感じている。また体力測定の結果より、4年継続して運動した参加者の6割が体力の維持向上している。</p>					<p>元気はつらつ運動教室（75歳以上）の参加者が少ないコースがあり、高齢者の参加者を増やす。</p>					
改善目標（R01年度にむけて）										
年間を通し、市報や地区回覧等で広報活動し、元気はつらつ運動教室（75歳以上）の参加者を増やす。										
指標の推移										
1	指標名	参加延べ人数					(人)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	5,022.0	6,147.0	6,752.0	7,149.0	8,232.0	0.0	0.0		
	指標の概要	H30年から、いきいき運動教室の対象年齢及びコース数を変更しているため、前年度との比較はできない。								
2	指標名						()			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	565	1,526	1,106	0
	県支出金	(千円)	283	863	624	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	2,605	2,727	4,492	0
	一般財源	(千円)	1,428	1,787	1,290	0
事業費計		(千円)	4,881	6,903	7,512	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.50	1.00		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	3,554	7,057		
事業コスト		(千円)	8,435	13,960		

R01年度当初積算根拠	賃金	4,478千円
	需用費	325千円
	委託料	2,709千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	3	他の事業に優先して進める必要がある。
事業の優先度はどうか		